

大阪府立芥川高等学校 令和6年度第1回学校運営協議会 議事録

校名	府立芥川高等学校
校長名	神 絵里香

開催日時	令和7年6月18日(水)
開催場所	府立芥川高等学校 校長室
出席者(委員)	関根会長、平井委員、前田委員、安永委員 (吉田委員、濱崎委員は欠席)
出席者(学校)	校長 神、教頭 出口、事務長 関戸、首席 渡邊、首席 前田、進路指導主事 片山、書記 藤澤、中畠
協議資料	学校新聞芥川、令和7年度学校経営計画及び学校評価、2025年度授業アンケート(1学期実施分)、2024年度入試結果、3年4月進路希望調査結果、2025年度進路指導計画
備考	

議題等(次第順)

- 会長及び会長代行の選出について
- 4月からの学校の様子について
- 令和7年度学校経営計画にもとづく本校の取り組みについて
- 生徒による授業アンケートについて
- 進路指導部より(2024年度入試結果、44期3年4月進路希望調査結果、2025年度進路指導計画)
- 保護者からの意見書について
- 教科書選定について
- その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- 会長及び会長代行について
 - ・関根委員を会長に、吉田委員を会長代行に選出することが承認された。
- 4月からの学校の様子について
 - ・学校新聞による広報活動は、学校がどのように動いているか分かりやすくとても良い。
 - ・全クラスでクラス開きを実施したことで新学期がスムーズに始められ、人間関係の醸成が図られている。
- 令和7年度学校経営計画にもとづく本校の取り組みについて
 - ・国際化が進む中で、オーストラリア語学研修などの多様な人との関わりを通して人権意識を養うことは重要なのではないか。
- 生徒による授業アンケートについて
 - ・1学期期末に実施計画のため、次回以降に結果報告予定。
 - ・アンケート結果を大阪府内の府立学校と比較しての改善点などを分析してみることはできるのだろうか。
 - ・自由記述欄の要望に対する短期的な対応をどのようにしていくのか、また厳しい意見に対する教員のモチベーション低下をどうサポートするのか。
- 進路指導部より(2024年度入試結果、44期3年4月進路希望調査結果、2025年度進路指導計画)
 - ・受験の早期化に伴い、1年生の文理選択講演会を6月に早めるなど、進路指導の早期化を行っていることを報告した。
 - ・志望校選定において安全志向が高まっていることが、受験の早期化につながっているのではないか。
 - ・進路希望調査の結果については、4年制大学への進学希望が8割以上であると報告した。
 - ・オープンキャンパスに保護者とともに行く率が年々増えてきている。保護者と生徒では見方が違うこともあるため、大学選びのサポートになるのではないか。
- 保護者からの意見書について
 - ・提出なし。
- 教科書選定について
 - ・次回の協議会で報告予定。
- その他
 - ・令和10年度に高校入試改革が行われ、アドミッションポリシーによる選抜が始まるため、本校のアドミッションポリシーを今後協議していきたい。
 - ・中学生向けのオープンキャンパスについては、生徒が説明する場を設けると、教員が話すよりもリアリティを感じることができ、広報効果が高いのではないか。また、生徒の自主性にもつながるのではないかと意見があった。

次回の会議日程

日時	令和7年11月中旬～下旬
会場	府立芥川高等学校 1階 校長室